



# 人間学塾・中之島

塾 是

- 森 信三先生を始めとした先哲に学ぶ。
- 日常生活の細事を軽んぜず、徳行に努める。
- 心願以て万事の源と為し、世界の手本となる人間塾を創る。

## 第八期 塾生募集 案内

三大綱領

◇ 念々志学

— 生涯学習を

目指しましょう

◇ 念々心願

— 一歩貢献を

念じましょう

◇ 念々感謝

— 師恩友益に

目覚めましょう

### 「三つの誓い」

- 一つでいい 一つがいい 小さな一つを やりつづけよう [行持]
- 一つでいい 一つがいい 小さな一つの 願いをもとう [心願]
- 一つでいい 一つがいい 小さな一つの 実を結ぼう [結実]

当塾の前身は「天分塾」にあり、森信三先生の高弟、寺田一清先生のご指導のもと新たに開塾した。源流は江戸期大坂にて幾多の人材を輩出した「適塾」「懐徳堂」「心学講舎」などにもある

ああ 中之島

(一) 名も高き 水の都の

なにわの地 ふかき伝統

うけつぎし 人間学塾

この地この時 ああ中之島

作詩 寺田一清  
作曲 小川けい子

(二) 願いこめ この日の本<sup>ひもと</sup>

再生を 心に秘めて

努めんや 心願達成

共に手をとり ああ中之島

(三) 天仰ぎ 地にひれ伏して

願わくば 師恩の光り

しみじみと 念々感謝

この学び舎に ああ中之島

この学び舎に ああ中之島

### 開講日・会場

<http://www.nnanakanosima.org>

人間学塾・中之島 検索

◆ 大阪大学中之島センター (TEL.06-6444-2100)  
大阪市北区中之島4-3-53



電車によるアクセス・京阪中之島線 中之島駅より 徒歩約5分  
・JR東西線 新福島駅より 徒歩約9分  
・地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より 徒歩約10分

- ◆ 毎月第2土曜 会場の都合により変更がある  
午後1時より午後5時 受付午後0時30分~
- ◆ 研修会場  
大阪大学中之島センター  
10階 佐治敬三ホール
- ◆ 年間2回の宿泊研修  
令和元年11月(修養団伊勢研修センター)  
令和2年3月(京都府・関西セミナーハウス)
- ◆ 郊外学習「先哲 ふる里訪問」  
令和2年4月~6月予定(日帰り)
- ◆ 塾生講話  
塾生による実践講話

### 受講費

年間 78,000円 (分割払い可。相談応)

※ 受講費請求は、入塾申込書受付後事務局よりご案内致します。

- ◆ 但し、学塾・中之島/旧天分塾卒塾者は、年間 68,000円
- ◇ 宿泊研修 11月・3月 各一泊二日 (各費用 15,000円程度)
- ◇ 必要に応じて懇親会開催 (費用 3,000円程度)

# 年間開講日程

※ 開塾日は、基本第二土曜日ですが、会場・講師のご都合により、変更も有ります。

開講日	講師	テーマ
9月14日	入塾式	
10月19日 (※ 第三土曜)	執行草舟	「人生と体当たり」
11月9日 宿泊研修	武田数宏	「あたりまえにありがとう」
11月10日	井上象英	「天皇即位儀礼における儀式と皇室の伝統」
12月14日	上甲 晃	「国家百年の計」
令和2年 1月11日	木南一志	「死而後已」
2月8日	横田南嶺	「禅の教えに学ぶ」
3月14日 宿泊研修	石 平	「日本人の知らない中国四千年の歴史」
3月15日	福島香織	「孔子を捨てた国—中国」
4月11日	比田井和孝	「幸せな人生を歩むためにとても大切なこと」
5月 9日	津曲 孝	「成功は思いの強さで決まる」
6月13日	喜多川 泰	「一步踏み出せば人生は変わる」
7月11日	岩崎順子	「当たり前の中になかった大切なもの」
8月 8日	卒塾式	

## 《事務局》

〒648-0094 橋本市三石台4-1-15  
 「人間学塾・中之島」 宮本 内  
 TEL 0736-38-3669・FAX 0736-38-3680  
 P/C M・ﾌﾟﾛｼﾞ mm3724@skyblue.ocn.ne.jp  
 090-1671-4725 mm4115@docomo.ne.jp

# 第八期 講師紹介

※ 講師は、都合により講師の推薦する方に  
変更する場合があります。



しげょうそうしゅう  
執行草舟

1950年東京生まれ。立教大学法学部卒。実業家、著述家、歌人。生命の燃焼を軸とした生き方を実践・提唱している生命論研究者。著書に人生論『生くる』人間の老いについて語った共著『者に学ぶ』（寺田一清名誉顧問他共著）横田南嶺老師と禅と武士道の真髄を語った対談本『風の彼方へ—禅と武士道の生き方—』その他著書多数。



ただかぜひる  
武田数宏

1958年福島県安達郡に生まれる。1980年淑徳大学・社会福祉学部/社会福祉学科卒業。同年、財団法人修養団に勤務。1981年（財）修養団伊勢青少年研修センターにおいて、各講習会・研修会に従事。公益財団法人修養団常務理事、伊勢青少年研修センター所長、関西会館館長、講師。著書『伊勢の杜によこそ』



いのうえしょうえい  
井上象英

東京都出身。暦法研究家、観象学講究総本部代表。17才で父（故）観象学人（易道 観象派宗家）の下で暦法と神道学を修める。後に易学・気学・姓名学・墓相学を修める。東洋の「易経」と「気学」そして「神道学」を融合させた「観象学」を創始。暦書の執筆・出版。鑑定士派遣を主要業務とする株式会社象英企画代表取締役社長。



じょうこうあきら  
上甲 晃

1941年大阪市に生まれる。1965年松下電器産業(株)に入社。1981年財団法人松下政経塾に入学。理事・塾頭を歴任。1996年退社し志ネットワーク社を設立。1997年『青年塾』を創設。現在第22期生を迎え、累計約2000名を超える。主な著書『志のみ持参』『人間として一流をめざす』『志を教える』『志を継ぐ』など著書多数。



きみなみかずし  
木南一志

1959年1月兵庫県生まれ。株式会社新宮運送代表取締役。『S-DE C運動』という、4000日間の無事故無違反を推進する循環型の運動を実施。「事故が起きては仕方がない」という考えを壊し、社員の自発的な努力の必要性を促している。本物と呼ばれるような企業を目指して、柔軟なスタンスで事業を推し進めている。



よこたなんれい  
横田南嶺

1964年和歌山県新宮市生まれ。1983年筑波大学に入学。東京都文京区白山道場龍雲院 小池心叟老師について出家得度。1987年筑波大学卒業、京都建仁寺僧堂、円覚寺僧堂にて修行。円覚寺足立大進老師に嗣法。2010年臨済宗円覚寺派管長に就任。『祈りの延命十句観音経』『二度とない人生だから今日一日は笑顔でいよう』など著書多数。



せき へい  
石 平

1962年中国四川省に生まれる。北京大学哲学部を卒業。1988年来日。神戸大学文化科学研究科博士課程修了後、民間研究所勤務。2002年に『なぜ中国人は日本人を憎むのか』（PHP研究所）を著して中国における反日感情の高まりについて警告を発して以来、評論活動に入る。現在は拓殖大学客員教授。中国問題・日中問題を中心に執筆・講演・テレビ出演などの言論活動を展開。産経新聞本紙にて「石平のChina Watch」隔週コラム連載中。著書多数



ふくしまかおり  
福島香織

奈良市生まれ。（ジャーナリスト・中国ウォッチャー・文筆家）大阪大学文学部卒業、産経新聞入社。上海復旦大学に業務留学後、香港支局長、中国総局（北京）駐在記者、政治部記者などを経て2009年に退社。以降はフリーとして、おもに中国の政治経済社会をテーマに取材。主な著書に『中国絶望工場の若者たち』（PHP研究所）他著書多数



ひだいかずたか  
比田井和孝

1969年長野県望月町（現佐久市）生まれ。東京理科大学を卒業。現在は上田情報ビジネス専門学校 副校長。日夜学生の幸せを考え、バリバリ実行していく熱血漢で、その行動力と人柄を慕って、様々な職種の方々が全国から彼の元を訪れる。全国各地からの講演依頼が後を絶たず「人生を変える一日になりました」など、感動の声が寄せられている。



つまがり たかし  
津曲 孝

1950年宮崎県出身。日本のパティシエ。有限会社ツマグリ社長。ヒサモト洋菓子店、エーデルワイスなどを経てアンテノール社長。1982年ツマグリを創業。また、兵庫県洋菓子協会副会長、兵庫県洋菓子技術専門学校校長を務めた。厚生労働省・現代の名工、西宮市民文化賞を受賞。黄綬褒章を受章。ツマグリが大切にしていること「おいしさに満たされた時間は、ずっつと心に残っている。そんなおいしいお菓子であるように、日々工夫を重ねています。



きたがわやすし  
喜多川 泰

1970年愛媛県西条市生まれ。2005年『賢者の書』でデビュー。その独自の世界観は読む人の心に温かい明かりを灯すと定評がある。神奈川県横浜市と大和市で学習塾「聡明舎」を経営。講師として教壇に立ち、「勉強」を通して、人生との向き合い方を若者たちに伝えている。全国で講演活動も行っている。『賢者の書』『手紙屋』その他著書多数。



いわさきじゅんこ  
岩崎順子

和歌山県海南市生まれ。和歌山県人権啓発センター講師。2001年まで有限会社 こどもふくのティンクル創業110年 株式会社糸幸呉服店を経営。夫が自宅でガンのため他界した。ガンが病気という枠を超えて見せてくれたもの、気づかせてくれたこと。生きているのではなく生かされていくことに気づかされていく日々。その体験を話したことがきっかけで、『ガンが病気じゃなくなったとき』を青海社より出版



## 塾生の 塾生による 塾生のための塾

人間学塾・中之島 略称 學塾・中之島

非常勤 顧問 清水正博

常勤 顧問 細川三郎

代表 宮武清寛

副代表 中川千都子

総務部長 古田修平

事務長 宮本真弓